

東海北陸厚生局長 殿

国立大学法人岐阜大学医学部附属病院長  
岩 間

岐阜大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3の規定に基づき、平成21年度の業務に関して報告します。

記

- 1. 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2. 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3. 高度の医療に関する研修の実績 

研修医の人数	26人
--------	-----

 (注)前年度の研修医の実績を記入すること
- 4. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照(様式第12)
- 5. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 6. 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照(様式第13)
- 7. 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非 常 勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	166人	161.5人	327.5人	看護補助者	38.0人	診療エックス線技師	0.0人
歯科医師	7人	2.7人	9.7人	理学療法士	9.0人	臨床検査技師	39.0人
薬 剤 師	24人	9.0人	33.0人	作業療法士	3.0人	衛生検査技師	0.0人
保 健 師	0人	0.0人	0.0人	視能訓練士	3.0人	その他	0.0人
助産師	13人	0.0人	13.0人	義肢装具士	0.0人	あん摩マッサージ指圧師	0.0人
看護師	475人	20.7人	495.7人	臨床工学士	6.0人	医療社会事業従事者	3.0人
准看護師	0人	0.0人	0.0人	栄 養 士	0.0人	その他の技術員	12.0人
歯科衛生士	2人	0.0人	2.0人	歯科技工士	2.0人	事務職員	108.0人
管理栄養士	5人	1.5人	6.5人	診療放射線技師	39.0人	その他の職員	26.0人

- (注) 1. 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2. 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3. 「合計」の欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下第2位を切り捨て、小数点以下第1位まで算出して記入すること。  
それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計数を記入すること。

8. 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たりの平均入院患者数	453.6人	6.6人	460.2人
1日当たりの平均外来患者数	1,170.1人	67.8人	1,237.9人
1日当たりの平均調剤数			724.0剤

- (注) 1. 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2. 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3. 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4. 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱い患者数

先進医療の種類	取扱患者数
悪性黒色腫又は乳癌におけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	47人
インプラント義歯	5人
超音波骨折治療法	0人
顎顔面補綴	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。



高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要 該当なし			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば前年度の実績を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱い 患者数	疾 患 名	取扱い 患者数
・ベーチェット病	37 人	・膿疱性乾癬	11 人
・多発性硬化症	41 人	・広範脊柱管狭窄症	5 人
・重症筋無力症	48 人	・原発性胆汁性肝硬変	19 人
・全身性エリテマトーデス	149 人	・重症急性膵炎	4 人
・スモン	1 人	・特発性大腿骨頭壊死症	0 人
・再生不良性貧血	19 人	・混合性結合組織病	30 人
・サルコイドーシス	107 人	・原発性免疫不全症候群	12 人
・筋萎縮性側索硬化症	0 人	・特発性間質性肺炎	0 人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	296 人	・網膜色素変性症	11 人
・特発性血小板減少性紫斑病	0 人	・プリオン病	0 人
・結節性動脈周囲炎	0 人	・肺動脈性肺高血圧症	4 人
・潰瘍性大腸炎	109 人	・神経線維腫症	15 人
・大動脈炎症候群	16 人	・亜急性硬化性全脳炎	1 人
・ピュルガー病	0 人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1 人
・天疱瘡	35 人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	0 人
・脊髄小脳変性症	44 人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	1 人
・クローン病	82 人	・副腎白質ジストロフィー	0 人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0 人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	5 人
・悪性関節リウマチ	3 人	・脊髄性筋萎縮症	2 人
・パーキンソン病関連疾患	96 人	・球脊髄性筋萎縮症	4 人
・アミロイドーシス	3 人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	13 人
・後縦靭帯骨化症	108 人	・肥大型心筋症	2 人
・ハンチントン病	5 人	・拘束型心筋症	0 人
・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	39 人	・ミトコンドリア病	0 人
・ウエゲナー肉芽腫症	6 人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	0 人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	0 人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0 人
・多系統萎縮症	0 人	・黄色靭帯骨化症	17 人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0 人	・間脳下垂体機能障害	0 人
		合計	1,401 人

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療技術の開発及び評価の実績

#### 5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には業務報告を行う3年前の4月以降に健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供したものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

#### 6 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の 状況	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。
	<input type="checkbox"/> 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査 部門と開催した症例検討会の開催頻度	34回
剖 検 の 状 況	剖検症例数 43 例   剖検率 14.3 %

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

No.	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
1	核内受容体蛋白を分子標的とした肝癌化学予防に関する研究	森脇 久隆	第一内科	16,400,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
2	核内受容体RXRを分子標的とした合成レチノイド併用肝発癌化学予防に関する研究	森脇 久隆	第一内科	1,300,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
3	転写制御因子HNF-4を応用した肝再生療法の確立と肝不全治療システムの構築	永木 正仁	第一内科	1,000,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
4	次世代型電子カルテシステムによる癌診療工程のプロセス解析とその最適化	白鳥 義宗	第一内科	1,100,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
5	慢性肝障害におけるクッパー細胞の役割に関する研究	大澤 陽介	第一内科	1,500,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
6	脂質ラフトを標的としたEGCGによる大腸癌予防の研究	足立 政治	第一内科	1,500,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
7	肝がんの新規治療法にかんする研究	森脇 久隆	第一内科	2,000,000 円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
8	肝硬変を含めたウイルス性肝炎の治療の標準化に関する研究	森脇 久隆	第一内科	2,000,000 円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
9	肝発癌抑制を視野に入れた肝硬変の栄養療法のガイドライン作成を目指した総合的研究	森脇 久隆	第一内科	1,000,000 円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
10	肝疾患の分子病態解明に基づく新規治療・予防法の確立	森脇 久隆	第一内科	110,000 円	補委 理化学研究所
11	体脂肪減少因子を用いた2型糖尿病の治療	武田 純	第三内科	26,280,000 円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
12	循環器リスクと耐糖能障害の効果的な健診マーカーの検索	武田 純	第三内科	16,100,000 円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
13	膵島特異的遺伝子の発現調節軸に焦点を絞った糖尿病遺伝子の検索	武田 純	第三内科	4,000,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
14	膵島機能に関するマイクロ分子の同定と機能解析	武田 純	第三内科	1,300,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
15	化合物等を活用した生物システム制御基盤技術開発	堀川 幸男	第三内科	7,624,050 円	補委 ハイオ産業情報化コンソーシアム
16	グルコース感受性転写因子の活性調節による代謝症候群治療法の開発	飯塚 勝美	第三内科	1,300,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
17	糖尿病ターゲット遺伝子の個体レベルでの検証と創薬基盤の構築	堀川 幸男	第三内科	8,190,000 円	補委 ハイオ産業情報化コンソーシアム
18	グルコース感受性転写因子ChREBPに注目した2型糖尿病患者の膵β細胞機能障害(β細胞毒性)の分子機	飯塚 勝美	第三内科	1,000,000 円	補委 財団法人大和証券ヘルス財団
19	脳虚血およびメタボリック症候群におけるメタロチオネインの役割と創薬の研究	保住 功	神経内科・老年内科	2,730,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
20	プロテオミクスによる筋無力症・筋炎特異的自己抗体の検索とバイオマーカーの確立	犬塚 貴	神経内科・老年内科	1,040,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
21	多発性硬化症における大脳膜蛋白に対する新規自己抗体の検索とバイオマーカーの確立	木村 暁夫	神経内科・老年内科	910,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
22	筋萎縮性側索硬化症モデルマウスに対する運動療法と抗酸化物質の併用治療効果について	林 祐一	神経内科・老年内科	1,170,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
23	プロテオーム解析を用いた高齢認知症患者における大脳白質病変と抗血管内皮細胞抗体の関連性に関する	木村 暁夫	神経内科・老年内科	4,000,000 円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
24	重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	犬塚 貴	神経内科・老年内科	1,000,000 円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
25	スモンに関する調査研究	犬塚 貴	神経内科・老年内科	700,000 円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
26	急性脳炎・脳症のグルタミン酸受容体自己免疫病態の解明・早期診断・治療法確立に関する臨床研究	犬塚 貴	神経内科・老年内科	1,100,000 円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
27	薬剤徐放ゲルシートを用いたアドリアマイシンによる血管吻合部新生内膜肥厚抑制の検討	竹村 博文	第一外科	400,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
28	術前化学療法後脂肪性肝炎に対する抗ヒトTNFαモノクローナル抗体療法の開発	山田 卓也	第一外科	390,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
29	肺切除術前の常圧低酸素トレーニングの有用性の検証	松本 真介	第一外科	650,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
30	慢性虚血性心疾患における再生医療を併施した外科的血行再建術の実験的検討	石田 成吏洋	第一外科	1,040,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
31	肺気腫に対する伸縮性コラーゲンラッピング法の開発	白橋 幸洋	第一外科	1,690,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
32	カプトムシから単離・改変された抗菌ペプチドによる人工血管感染制御	名知 祥	第一外科	2,210,000 円	補委 文部科学省 科学研究費補助金
33	超高耐久性を有する医療用刃物の開発	竹村 博文	第一外科	967,407 円	補委 文部科学省 地域科学技術振興事業委託事業
34	耐穿刺性・潤滑性を有するカテーテルの開発	竹村 博文	第一外科	990,001 円	補委 文部科学省 地域科学技術振興事業委託事業
35	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	西本 裕	整形外科	350,000 円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
36	上肢・下肢動作支援ロボット(アクティブギプス)の開発	西本 裕	整形外科	885,259 円	補委 岐阜県研究開発財団

37	上肢・下肢動作支援ロボット(アクティブギブス)の開発	清水 克時	整形外科	366,280 円	補委	岐阜県研究開発財団
38	軟骨マトリックス分解酵素としての刈るパインの研究	西本 裕	整形外科	200,000 円	補委	岐阜県医師会
39	脂肪由来間葉系幹細胞を用いた脳虚血に対する移植再生療法の確立	吉村 紳一	脳神経外科	3,200,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
40	ヒトグリオーマの産生するケモカインと腫瘍内浸潤マクロファージの分析	岡田 誠	脳神経外科	2,580,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
41	脳腫瘍のルーツ	山田 清文	脳神経外科	3,300,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
42	頸動脈ステント留置術後の血管イベントの発症に関する前向き観察研究(IDEALCAST)	吉村 紳一	脳神経外科	945,000 円	補委	財団法人先端医療振興財団
43	脳血管内治療の術後抗血栓療法に関する研究(ACOUNT)	吉村 紳一	脳神経外科	787,500 円	補委	財団法人先端医療振興財団
44	サーカディアンリズムからみたメニエール病病態の解明	青木 光広	耳鼻咽喉科	3,220,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
45	高齢者におけるウォーキング中のバランス制御関連筋群の中核制御機構からみた平衡能力評価～歩行中の	青木 光広	耳鼻咽喉科	600,000 円	補委	三井住友海上福祉財団
46	頭頸部扁平上皮癌根治治療後のTS-1補助化学療法の検討	水田 啓介	耳鼻咽喉科	1,365,000 円	補委	先端医療振興財団
47	天疱瘡水疱形成におけるデスモグレイン3とp120カテニンの結合性調節分子の同定	周 円	皮膚科	2,800,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
48	アレルギーのテーラーメイド治療管理ガイドラインの確立と実用化	近藤 直実	小児科	27,000,000 円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
49	小児の気管支喘息における新型インフルエンザの重症化機序分析のための全国調査及び対応ガイドラインに	近藤 直実	小児科	14,000,000 円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
50	先天性ケトン体代謝異常症(β-ケトチオラーゼ欠損症、サクシニル-CoA:3-ケト酸CoAトランスフェラーゼ欠	深尾 敏幸	小児科	24,700,000 円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
51	食物アレルギーの病因病態の遺伝子学的およびタンパク質構造学的解明	近藤 直実	小児科	27,000,000 円	補委	農薬・生物系特定産業技術研究機構 生物系産業創出のための異分野融合研究支援事業
52	食物アレルギー患者の臨床像の解明および新規治療法の開発	金子 英雄	小児科	14,000,000 円	補委	農薬・生物系特定産業技術研究機構 生物系産業創出のための異分野融合研究支援事業
53	アレルギー疾患の予後改善を目指した自己管理および生活環境改善に資する治療戦略の確立に関する研究	大田 健	小児科	1,100,000 円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
54	食物アレルギーの発症要因の解明および体制化に関する研究	海老澤 元宏	小児科	2,000,000 円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
55	母乳のダイオキシン類汚染の実態調査と乳幼児の発達への解明に関する研究	多田 裕	小児科	750,000 円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
56	原発性免疫不全症候群に関する調査研究	原 寿郎	小児科	2,000,000 円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
57	気管支喘息のテーラーメイド的予知に基づく発症予防法とQOL調査票を導入した独自の評価法の確立	近藤 直実	小児科	7,150,000 円	補委	環境保全機構
58	免疫・アレルギー疾患治療を目指した可溶性ヒトインターロイキン受容体の大量生産法の構築	木村 豪	小児科	200,000 円	補委	科学技術振興機構 シーズ発掘試験
59	アレルギー発症の遺伝環境相互関係の分子遺伝学蛋白質構造学的解明と臨床展開	近藤 直実	小児科	1,950,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
60	ケトン体代謝異常症の分子病態とその原因酵素遺伝子の発現調節機構の解明	深尾 敏幸	小児科	1,820,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
61	抗体産生不全症における新たな病態の解明と臨床像との関連	金子 英雄	小児科	1,300,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
62	小脳変性を来す先天性遺伝子修復異常症の病態、治療法に関する研究	折居 健治	小児科	1,300,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
63	構造生物学的手法による自然免疫及びIL-18機能制御と新規免疫調節薬の開発	大西 秀典	小児科	1,170,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
64	アレルギー・自己免疫疾患治療開発を目指したIL-18レセプター複合体構造解析	木村 豪	小児科	2,210,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
65	MRP1モジュレーターとしてのロイコトリエン受容体拮抗薬の作用機序と臨床応用	小関 道夫	小児科	2,210,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
66	構造生物学的手法を用いた大豆アレルギーの病態の解明	森田 秀行	小児科	1,300,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
67	ヒト口腔粘膜病変における遺伝子メチル化異常の関与	柴田 敏之	歯科口腔外科	3,400,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
68	口腔扁平上皮癌の頸部リンパ節転移に関する染色体・遺伝子異常の解析	土井田 誠	歯科口腔外科	1,000,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
69	ヒト歯髄組織幹細胞の樹立効率向上とiPS細胞化の検討	武田 知子	歯科口腔外科	1,180,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
70	低酸素環境によるヒト口腔がんのEMT誘導	宮崎 康雄	歯科口腔外科	1,200,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
71	口腔癌における血漿中のメチル化異常遺伝子断片の検索と臨床病態との相関	山下 知己	歯科口腔外科	900,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
72	ヒト歯髄組織幹細胞におけるオステオカルシン発現と血管内皮増殖因子誘導機構の解析	梶山 大二郎	歯科口腔外科	1,000,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
73	4NQO誘発ラット舌発癌モデルにおける遺伝子変異機構の解析	牧田 浩樹	歯科口腔外科	1,200,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
74	ヒト歯髄由来組織幹細胞のステムネス性とiPS細胞誘導効率の検証	柴田 敏之	歯科口腔外科	1,500,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金
75	東南アジアの噛みタバコ習慣が口腔粘膜の遺伝子メチル化異常に及ぼす影響	柴田 敏之	歯科口腔外科	3,100,000 円	補委	文部科学省 科学研究費補助金



76	モノづくり技術とITを活用した高度医療機器の開発 - 歯科領域における画像診断支援システムの開発-	藤田 廣志	知能イメージ情報分	13,725,855 円	<input type="checkbox"/>	補委	岐阜研究開発財団
77	計算解剖モデルの構築 -正常人体における計算解剖モデルの構築-	藤田 廣志	知能イメージ情報分	11,300,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	文部科学省 科学研究費補助金
78	デジタル画像処理によるがん診断支援システムの開発と利用に関する研究 -体幹部画像における異常陰影	藤田 廣志	知能イメージ情報分	1,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	厚生労働省 がん研究助成金
79	ライソゾーム病(ファブリー病含む)に関する調査研究	鈴木 康之	医学教育 開発研究	2,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
80	運動失調症の病態解明と治療法開発に関する研究	鈴木 康之	医学教育 開発研究	1,500,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
81	新規治療法が開発された小児稀少難病の疫学調査と長期フォローアップ体制の確立	鈴木 康之	医学教育 開発研究	2,000,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	補委	厚生労働省 科学研究費補助金

小計 6  
合計 81

- (注) 1. 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。  
2. 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。  
3. 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合には「委」に「レ」をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 2 論文発表等の実績

No.	雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
1	Aliment Pharm Therap	Extended treatment duration of peginterferon-alpha-2b plus rebavirin for 72 and 96 weeks in hepatitis C genotype 1-infected late responders.	Nagaki M	第一内科
2	Dig Endosc	EUS-guided pancreatic pseudocyst drainage.	Yasuda I	第一内科
3	Respiration	Mediastinal lymph node staging in potentially resectable non-small cell lung cancer: A prospective comparison of CT and EUS/EUS-FNA.	Yasuda I	第一内科
4	J Gastroentel	Role of CD44 on CTL-induced acute liver injury in hepatitis B virus transgenic mice.	Kimura K	第一内科
5	Hepatol Res	Pathological role of CD44 on NKT cells in carbon tetrachloride-mediated liver injury.	Kimura K	第一内科
6	J Immunol	Role of TNF-alpha produced by nonantigen-specific cells in a fulminant hepatitis mouse model.	Ito H	第一内科
7	J Cancer Res Clin Oncol	Serum soluble Fas level determines clinical outcome of patients with diffuse large B-cell lymphoma treated with CHOP and R-CHOP.	Hara T	第一内科
8	Cancer Sci	Strategy and mechanism for the prevention of hepatocellular carcinoma: phosphorylated retinoid X receptor alpha is a critical target for hepatocellular carcinoma chemoprevention.	Shimizu M	第一内科
9	Clin Cancer Res	Supplementation with branched-chain amino acids inhibits azoxymethane-induced colonic preneoplastic lesions in male C57BL/KsJ-db/db mice.	Shimizu M	第一内科
10	Carcinogenesis	(-)-Epigallocatechin gallate downregulates EGF receptor via its phosphorylation at Ser1046/1047 mediated by p38 MAP kinase in colon cancer cells.	Adachi S	第一内科
11	Cancer Lett	p38 MAP kinase controls EGF receptor downregulation via phosphorylation at Ser1046/1047.	Adachi S	第一内科
12	Cancer Lett	Acyclic retinoid synergises with valproic acid to inhibit growth in human hepatocellular carcinoma cells.	Tatebe H	第一内科
13	J Gastroenterol	Endoscopic ultrasound-guided fine-needle aspiration in patients with lymphadenopathy suspected of recurrent malignancy after curative treatment.	Iwashita T	第一内科
14	Cancer Sci	(-)-Epigallocatechin gallate suppresses the growth of human hepatocellular carcinoma cells by inhibiting activation of the vascular endothelial growth factor-vascular endothelial	Shirakami Y	第一内科
15	Chem Biol Interact	(-)-Epigallocatechin gallate prevents carbon tetrachloride-induced rat hepatic fibrosis by inhibiting the expression of the PDGFRbeta and IGF-1R.	Yasuda Y	第一内科

16	Biochem Biophys Res Commun	Extracellular matrix is required for the survival and differentiation of transplanted hepatic progenitor cells.	Tsukada Y	第一内科
17	Cancer Lett	Synergistic effects of acyclic retinoid and gemcitabine on growth inhibition in pancreatic cancer cells.	Nakagawa T	第一内科
18	Biochem Biophys Res Commun	Interaction between LPS-induced NO production and IDO activity in mouse peritoneal cells in the presence of activated Valpha14 NKT cells.	Ohtaki H	第一内科
19	Biochem Biophys Res Commun	Valpha14 NKT cells activated by alpha-galactosylceramide augment lipopolysaccharide-induced nitric oxide production in mouse intra-hepatic lymphocytes.	Ohtaki H	第一内科
20	J Clin Microbiol	First report of acute cholecystitis with sepsis caused by Cellulomonas denverensis.	Ohtaki H	第一内科
21	Endoscopy	Transgastrostomic endoscopy-assisted ESD.	Nishiwaki S	第一内科
22	Endoscopy	Direct percutaneous endoscopic jejunostomy using transgastrostomic endoscope in patients with previous endoscopic gastrostomy.	Nishiwaki S	第一内科
23	JPEN J Parenter Enteral Nutr	Inhibition of Gastroesophageal Reflux by Semi-solid Nutrients in Patients with Percutaneous Endoscopic Gastrostomy.	Nishiwaki S	第一内科
24	J Cancer Res Clin Oncol	Phase II study of Rituximab combined with THP-COP as first-line therapy for patients younger than 70 years with diffuse large B cell lymphoma.	Hara T	第一内科
25	Biochem. Biophys. Res. Commun.	Hepatic overexpression of dominant negative Mlx improves metabolic profile in diabetes-prone C57BL/6J mice	飯塚 勝美	第三内科
26	Endocr. J.	Identification of minimal promoter and genetic variants of Kruppel-like factor 11 gene and association analysis with type 2 diabetes in Japanese	堀川 幸男	第三内科
27	Diabetes Res. Clin. Pract.	Associations of coronary artery calcification and carotid intima-media thickness with plasma concentrations of vascular calcification inhibitors in type 2 diabetic patients.	鈴木 英司	第三内科
28	FEBS Lett.	Glucose induces FGF21 mRNA expression through ChREBP activation in rat hepatocytes.	飯塚 勝美	第三内科
29	J Neurol	Is there difference in gastric emptying of Parkinson's disease patients under long-term L-dopa therapy between with and without motor fluctuations? : An analysis using the <sup>13</sup> C-acetate	Tanaka Y	神経内科・老年内科
30	FEBS Lett	An alternative spliced mouse presenilin-2 mRNA encodes a novel $\gamma$ -secretase inhibitor.	Suzuki Y	神経内科・老年内科
31	Neurosci Lett	Metallothionein-3 deficient mice exhibit abnormalities of psychological behaviors.	Koumura A	神経内科・老年内科
32	Brain Res	Metallothionein-III knockout mice aggravates the neuronal damage after transient focal cerebral ischemia.	Koumura A	神経内科・老年内科

33	Neuroscience	Exercise induces metallothioneins in mouse spinal cord.	Hashimoto K	神経内科・老年内科
34	J Toxi Sci	DNA microarray analysis of transcriptional responses of mouse spinal cords to physical exercise.	Hashimoto K	神経内科・老年内科
35	J Neuroimmunol	High prevalence of autoantibodies against phosphoglycerate mutase 1 in patients with autoimmune central nervous system diseases.	Kimura A	神経内科・老年内科
36	J Neurol	Motor-dominant chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy.	Kimura A	神経内科・老年内科
37	Internal Med	Serial monitoring of basal metabolic rate for therapeutic evaluation in an Isaacs syndrome patient with chronic fluctuating symptoms.	Hayashi Y	神経内科・老年内科
38	Internal Med	Markedly ring-enhanced optic nerves due to metastasis of signet-ring cell gastric carcinoma.	Hayashi Y	神経内科・老年内科
39	神経内科	胃腸炎後に発症した抗GQ1b抗体陽性の小脳失調を伴わない急性一側性外転神経麻痺の1例	櫻井 岳郎	神経内科・老年内科
40	Eur Surg Res	Two-stage portal vein ligation facilitates liver regeneration in rats	Takuya Sugimoto	第一外科
41	Interactive CardioVascular and Thoracic Surgery	Prevention of arterial graft spasm by botulinum toxin:an in-vitro experiment	Eiji Murakami	第一外科
42	J Surg Res	Preoperative granulocyte-colony stimulating factor (G-CSF) treatment improves congested liver regeneration	Masaki Kimura	第一外科
43	臨床外科	肺癌におけるFDG-PETの有用性とその問題点について	岩田 尚	第一外科
44	外科治療	結腸切除術にドレーンは必要か？	關野 考史	第一外科
45	Gynecol Oncology	Coexpression of EphB4 and ephrinB2 in tumor advancement of uterine cervical cancers	Fujimoto J	産科婦人科
46	J Steroid Biochem Mol Biol	Clinical implication of estrogen-related receptor (ERR) expression in uterine endometrial cancers	Fujimoto J	産科婦人科
47	Eur J Gynaec Oncol	Valid generic substitution of carboplatin for patients with gynecological cancer	Ito N	産科婦人科
48	BMC Cancer	Overexpression of inhibitor of DNA-binding (ID)-1 protein related to angiogenesis in tumor advancement of ovarian cancers	Fujimoto J	産科婦人科
49	Eur J Radiol	CT angiography of postpartum uterine inversion: Intra-uterine thread and streak sign	Furui T	産科婦人科

50	マクロファージフォーラム	化学療法前M-CSF/G-CSF 併用療法の有用性	丹羽 憲司	産科婦人科
51	産婦人科漢方研究のあゆみ	子宮体癌治療における十全大補湯の長期予後に対する影響とMVD発現との関連	丹羽 憲司	産科婦人科
52	Exp Ther Med	Role of inhibitor of DNA binding-1 protein is related to angiogenesis in the tumor advancement of uterine endometrial cancers	Fujimoto J	産科婦人科
53	Spine (Phila Pa 1976).	Unusual back pain caused by intervertebral disc degeneration associated with schmorl node at Th11/12 in a young athlete, successfully treated by anterior interbody fusion: a case report.	Fukuta S	整形外科
54	Eur Spine J.	Postsurgical recurrence of osteophytes causing dysphagia in patients with diffuse idiopathic skeletal hyperostosis.	Miyamoto K	整形外科
55	J Spinal Disord Tech.	One-staged combined cervical and lumbar decompression for patients with tandem spinal stenosis on cervical and lumbar spine: analyses of clinical outcomes with minimum 3 years	Kikuike K	整形外科
56	Clin Chim Acta.	Comparison of chemiluminescence enzyme immunoassay(CLEIA)with ELISA for the determination of anti-cyclin citrullinated peptide antibodies.	Tanaka R	整形外科
57	J Arthroplasty	Cementless total hip arthroplasty using a spongy metal surface hip prosthesis with a collarless,proximally porous-coated stem.	Ogawa H	整形外科
58	Am J Sports Med.	Skill level-specific differences in snowboarding-related injuries.	Ogawa H	整形外科
59	Am J Sports Med.	Pelvic fractures resulying from snowboarding.	Ogawa H	整形外科
60	J Spinal Disord Tech.	Surgical outcome of 2-stage(posterior and anterior)surgical treatment using spinal instrumentation for tuberculous spondylitis.	Hirakawa A	整形外科
61	Neurosurgery	Staged angioplasty for carotid artery stenosis to prevent postoperative hyperperfusion.	Yoshimura S	脳神経外科
62	Pathol Oncol Res	Immunohistochemical study concerning the origin of neurocytoma- A case report.	Yano H	脳神経外科
63	Brain Tumor Pathol	Clinicopathological features from long-term observation of a papillary tumor of the pineal region(PTPR): a case report.	Yano H	脳神経外科
64	Neurol Med Chir	Anterior spinal artery as a collateral channel in patients with acute bilateral vertebral artery occlusions. Two case reports.	Yamakawa H	脳神経外科
65	Neurol Med Chir	Hemispheric laminar necrosis as a complication of traumatic carotid-cavernous sinus fistula - case report-.	Kato M	脳神経外科
66	J Pharmacol Exp Ther	Combination treatment with normobaric hyperoxia and cliostazol protects mice against focal cerebral ischemia-induced neuronal damage better than each treatment alone.	Nonaka Y	脳神経外科

67	Neurosci Lett	Cilostazol protects against hemorrhagic transformation in mice transient focal cerebral ischemia-induced brain damage.	Nonaka Y	脳神経外科
68	Neurol Med Chir	Brain tumor stem cells from an adenoid glioblastoma multiforme.	Oka N	脳神経外科
69	FEBS Lett	$\alpha$ B-crystallin extracellularly suppresses ADP-induced granule secretion from human platelets.	Enomoto Y	脳神経外科
70	Atherosclerosis: Epub	Thromboxane A2 promotes soluble CD40 ligand release from human platelets.	Enomoto Y	脳神経外科
71	Int J Oncol	Tumor-associated macrophage/microglia infiltration in human gliomas is correlated with MCP-3, but not MCP-1.	Okada M	脳神経外科
72	Cerebrovasc Dis	Effects of atorvastatin on carotid atherosclerotic plaques: a randomized trial for quantitative tissue characterization of carotid atherosclerotic plaques with integrated	Yamada K	脳神経外科
73	脳卒中の外科	脳動静脈奇形摘出術の基本戦略.	岩間 亨	脳神経外科
74	J Glaucoma	Streptococcus intermedius-associated Late-Onset Endophthalmitis after Trabeculectomy with Adjunctive Mitomycin C.	望月、清文	眼科
75	J Glaucoma	Gemella species-associated Late-Onset Endophthalmitis after Trabeculectomy with Adjunctive Mitomycin C.	澤田 明	眼科
76	日気食会報	喉頭癌気管孔周囲再発症例に対する手術治療	水田 啓介	耳鼻咽喉科
77	頭頸部外科	側頭下窩再発脊索腫症例に対する上顎スイング変法—術後口蓋瘻孔への対策—	水田 啓介	耳鼻咽喉科
78	Int J Audiol	The association of the plasma vasopressin level during attacks with a prognosis of Meniere's disease.	青木 光広	耳鼻咽喉科
79	Acta Derm Venereol	Extranodal NK/T-cell lymphoma, nasal type, possibly arising from chronic Epstein-Barr virus infection	Seishima M.	皮膚科
80	Acta Derm Venereol	Photoleukomelanoderma possibly caused by etretinate in a patient with psoriasis	Seishima M.	皮膚科
81	Mod Rheumatol	Pericarditis and pleuritis associated with human parvovirus B19 infection in a systemic lupus erythematosus patient	Seishima M.	皮膚科
82	Clin Exp Dermatol	Omphalith	Ichiki Y.	皮膚科
83	Clin Exp Dermatol	A case of frontal mucocele manifesting with subcutaneous forehead tumor	Ichiki Y.	皮膚科

84	Acta Derm Venereol	Coexistence of recurrent generalized morphea and systemic sclerosis	Ichiki Y.	皮膚科
85	Med Mycol	Subcutaneous phaeohyphomycosis caused by Exophiala xenobiotica in a non-Hodgkin lymphoma patient	Aoyama Y.	皮膚科
86	Exp Dermatol	Low to high Ca <sup>2+</sup> -switch causes phosphorylation and association of desmocollin 3 with plakoglobin and desmoglein 3 in cultured keratinocytes	Aoyama Y.	皮膚科
87	Eur J Dermatol	Generalized eruption with histopathologic toxic epidermal necrolysis caused by occupational exposure to thiourea dioxide	Aoyama Y.	皮膚科
88	Br J Dermatol	Binding of pemphigus-vulgaris IgG to antigens in desmosome core domains excludes immune-complexes rather than directly splitting desmosomes	Aoyama Y.	皮膚科
89	J Dermatol	A new non-invasive method for evaluation of the stratum corneum structure in diseases with abnormal keratinization by immunofluorescence microscopy of desmoglein 1 distribution in tape-	Oyama Z.	皮膚科
90	J Eur Acad Dermatol Venereol	Spindle cell squamous cell carcinoma showing epithelial-mesenchymal transition	Iwata H.	皮膚科
91	J Invest Dermatol	IgG from patients with bullous pemphigoid depletes cultured keratinocytes of the 180-kDa bullous pemphigoid antigen(type XVII collagen) and weakens cell attachment	Iwata H.	皮膚科
92	J Eur Acad Dermatol Venereol	Extramammary Paget's disease: unique pathological characteristics showing epidermal proliferation of squamoid and basaloid cells	Iwata H.	皮膚科
93	Br J Dermatol	A case of anti-p200 pemphigoid; evidence for a different pathway in neutrophil recruitment compared with bullous pemphigoid	Iwata H.	皮膚科
94	Int J Dermatol	Overexpression of monocyte chemoattractant protein-1(MCP-1) in the overlying epidermis of multicentric reticulohistiocytosis lesions : a case report	Iwata H.	皮膚科
95	Br J Dermatol	Interleukin-17 expression in the urticarial rash of familial cold autoinflammatory syndrome : a case report	Iwata H.	皮膚科
96	Mod Rheumatol	Multiple dermatofibromas in a patient with systemic lupus erythematosus and Sjögren's syndrome	Fujisawa T.	皮膚科
97	皮膚科の臨床	腹部に生じたグロムス腫瘍の1例	神谷 秀喜	皮膚科
98	Skin Cancer	肛門に生じた基底細胞癌の1例	神谷 秀喜	皮膚科
99	皮膚科の臨床	自己免疫性水疱症 1)天疱瘡	青山 裕美	皮膚科
100	皮膚病診療	Peeling skin syndrome	青山 裕美	皮膚科

101	皮膚科の臨床	経過中に移植片対宿主病様反応を生じた薬剤性過敏症症候群の1例	青山 裕美	皮膚科
102	皮膚病診療	痒疹型優性栄養障害型表皮水疱症	永井 美貴	皮膚科
103	臨床皮膚科	リンパ管型スポロトリコーシスの1例	永井 美貴	皮膚科
104	皮膚科の臨床	転移をきたした眼瞼脂腺癌の治療	永井 美貴	皮膚科
105	皮膚科の臨床	Unilesional mycosis fungoidesの1例	岩田 浩明	皮膚科
106	皮膚科の臨床	原発巣が完全消退したと思われる悪性黒色腫の2例	岩田 浩明	皮膚科
107	皮膚科の臨床	抗p200類天疱瘡の1例	岩田 浩明	皮膚科
108	皮膚科の臨床	表皮母斑症候群の2例	岩田 浩明	皮膚科
109	皮膚病診療	Vörner型掌蹠角化症ーケラチン9遺伝子(KRT9)の2B領域に新規点突然変異 (G1u450Lys)を認めた親子例	野村 昌代	皮膚科
110	皮膚科の臨床	腋窩Paget病の3例	佐藤 三佳	皮膚科
111	皮膚科の臨床	特異な外観を呈した胃癌の皮膚転移	佐藤 三佳	皮膚科
112	皮膚科の臨床	Microcystic adnexal carcinomaの3例	佐藤 三佳	皮膚科
113	J Infect Chemother.	Failure to detect Mycoplasma genitalium in the pharynges of female sex workers in Japan.	出口 隆	泌尿器科
114	Clin Transplant.	Thyroidization in renal allografts.	伊藤 慎一	泌尿器科
115	Urology	Images in clinical urology. Floating balls appearance in testicular cystic teratoma.	菊地 美奈	泌尿器科
116	Pediatr Neurol	A transient lesion in the corpus callosum during rotavirus infection.	加藤 善一郎	小児科
117	World J Pediatr	Theophylline-associated status epilepticus in an infant: pharmacokinetics and the risk of suppository use.	加藤 善一郎	小児科



118	Int J Pediatr Otorhinolaryngol	Congenital inner ear malformations without sensorineural hearing loss in children.	小関 道夫	小児科
119	J Child Neurol	Oral administration of the thyrotropin-releasing hormone (TRH) analogue, taltireline hydrate, in spinal muscular atrophy.	加藤 善一郎	小児科
120	Cancer Genet Cytogenet	Translocation(1;10)(p34;p15) in infant acute myeloid leukemia with extramedullary infiltration in multiple sites.	船戸 道德	小児科
121	Open Ped Med J	Beneficial effects of herbal medicine on susceptibility to infection in a patient with immunoglobulin deficiency.	加藤 善一郎	小児科
122	Open Ped Med J	Reversion to the Neurovirulent Genome Sequence of Polio Virus Isolated from Community-Acquired meningitis.	加藤 善一郎	小児科
123	Pediatric Reports	Pediatric thioridazine poisoning as result of a pharmacy compounding error.	加藤 善一郎	小児科
124	International Review of Asthma	Molecular and Cellular Biology, Harvard University.	加藤 善一郎	小児科
125	Eur J Haematol	Diffuse large B-cell lymphoma presenting with osteolytic lesions in the bilateral Femur.	船戸 道德	小児科
126	Proc Natl Acad Sci U S A	Recurrent genomic alterations characterize medulloblastoma arising from DNA double-strand break repair deficiency.	近藤 直実	小児科
127	Proc Natl Acad Sci U S A	Structural basis for the multiple interactions of the MyD88 TIR domain in TLR4 signaling.	大西 秀典	小児科
128	Dev Dyn	Pericellular matrix of decidua-derived mesenchymal cells: A potent human-derived substrate for the maintenance culture of human ES cells.	近藤 直実	小児科
129	Pediatr Int	Psychological status of patients with mucopolysaccharidosis type II and their parents.	倉坪 和泉	小児科
130	Pediatr Int	Escherichia coli O-157-induced hemolytic uremic syndrome: Usefulness of SCWP score for the prediction of neurological complication.	寺本 貴英	小児科
131	J Pediatr Surg	Treatment with OK-432 for persistent congenital chylothorax in newborn infants resistant to octreotide.	松隈 英治	小児科
132	J Inher Metab Dis	Retinitis pigmentosa and mucopolysaccharidosis type II: an extremely attenuated phenotype.	鈴木 康之	小児科
133	Am J Med Genet	Zellweger syndrome caused by PEX13 deficiency: Report of two novel mutations.	下澤 伸行	小児科
134	Mol Genet Metab	A novel molecular aspect of Japanese patients with medium-chain acyl-CoA dehydrogenase deficiency (MCADD): c. 449-452delCTGA is a common mutation in Japanese patients with	深尾 敏幸	小児科

135	Allergol Int	Age-Related changes of Transforming Growth Factor $\beta$ 1 in Japanese children.	森本 将敬	小児科
136	Allergol Int	Various Expression patterns of $\alpha$ 1 and $\alpha$ 2 genes in IgA Deficiency.	鈴木 啓子	小児科
137	Mol Genet Metab	The time-course of blood and urinary acylcarnitine levels during initial L-carnitine supplementation to a carnitine palmitoyltransferase 2 (CPT2)-deficient	堀 友博	小児科
138	Am J Neuroradiol	Scoring clinical functions in subacute sclerosing panencephalitis.	加藤 善一郎	小児科
139	Molecular Medicine Reports	Comparison of mitochondrial A3243G mutation load in easily accessible samples in a family with maternally inherited diabetes and deafness.	深尾 敏幸	小児科
140	Diabetologia	Decreased levels of metabolic enzymes in pancreatic islets of patients with type 2 diabetes.	深尾 敏幸	小児科
141	J Hum Genet	Mucopolipidosis II and III alpha/beta: mutation analysis of 40 Japanese patients showed genotype-phenotype correlation.	深尾 敏幸	小児科
142	Mol Genet Metab	Clinical and molecular investigations of 5 Japanese patients with mitochondrial trifunctional protein deficiency.	深尾 敏幸	小児科
143	International Review of Asthma & COPD	Asthma and Innate Immunity (Round Table Discussion).	加藤 善一郎	小児科
144	Congenit Anom	Severe upper airway stenosis in a boy with partial monosomy 16p13.3pter and partial trisomy 16q22qter.	山本 裕	小児科
145	Epilepsia	A substantial number of Rasmussen syndrome patients have increased IgG, CD4+ T cells, TNFalpha, and Granzyme B in CSF.	高橋 幸利	小児科
146	Oncology Reports	Aberrant promoter hypermethylation of the CHFR gene in oral squamous cell carcinoma	Seiji BABA	歯科口腔外科
147	Cancer Science	Global DNA hypomethylation suppresses squamous carcinogenesis in the tongue and esophagus	Baba S	歯科口腔外科
148	Journal of Oral Pathology and Medicine	Palliative effect of lafutidine on oral burning sensation	Makoto TOIDA	歯科口腔外科
149	Oncology Reports	The effects of neoadjuvant therapy on the 5-fluorouracil metabolic and relative enzymes of oral squamous cell carcinoma	Tomomi YAMASHITA	歯科口腔外科
150	日本口腔外科学会雑誌	外科的治療が有効であったビスフォスフォネート関連下顎骨壊死の1例	浅香 雄一郎	歯科口腔外科
151	日本口腔外科学会雑誌	唇顎口蓋裂患者の顎裂部に生じた nasal polyp の1例	米本 和弘	歯科口腔外科

152	Journal of Oral Pathology and Medicine	Oral complaints and stimulated salivary flow rate in 1188 adults	Makoto TOIDA	歯科口腔外科
153	Journal of Biomedical Optics	Detection of retinal nerve fiber layer defects on retinal fundus images for early diagnosis of glaucoma	村松 千佐子	知能イメージ情報分野
154	Pediatr Intl 2009, 50	Psychological status of patients with mucopolysaccharidosis type II and their parents.	Suzuki Y	医学教育開発研究センター
155	J Inher Metab Dis 2009;32	Retinitis pigmentosa and mucopolysaccharidosis type II: an extremely attenuated phenotype.	Suzuki Y	医学教育開発研究センター
156	Mol Genet metab 2010;99	Japan Elaprase Treatment (JET) study: idursulfase enzyme replacement therapy in adult patients with attenuated Hunter syndrome (Mucopolysaccharidosis II, MPS II).	Suzuki Y	医学教育開発研究センター

小計 5  
合計156

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)  
2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

## 診療並びに病院の管理に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 岩間 亨
管理担当者氏名	事務部長 倉坪弘一, 総務課長 小川友雄, 医療サービス課長 堰富美雄, 経営企画課長 葦島博徳, 管理課長 加藤三一, 放射線部長 兼松雅之, 高次救命治療センター長 小倉真治, 薬剤部長 伊藤善規, 看護部長 五島 光子, 生体支援センター長 村上啓雄

	保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護記録, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院治療計画書	医療サービス課, 経営企画課, 各診療科, 放射線部, 手術部, 薬剤部, 看護部	カルテは、患者ごとに、1カルテを作成し、診療記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、診療経過の要約と共に電子媒体で保存管理している。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者を明らかにする帳簿	総務課
	高度医療の提供の実績	医療サービス課
	高度医療技術の開発及び評価の実績	研究支援係(医学系研究科・医学部事務)
	高度医療の研修の実績	総務課
	閲覧実績	総務課 医療サービス課
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療連携センター
	入院患者数、外来患者数及び調剤の数を明らかにする帳簿	医療サービス課 薬剤部
	規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理室
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理室
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理室
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理室
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全管理室
専任の院内感染対策を行う者の配置状況	生体支援センター	
医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全管理室	
当該病院内に患者から安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全管理室	

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療の提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	事務部長 倉坪弘一
閲覧担当者氏名	医療サービス課 医療連携係長 井深和子
閲覧の求めに応じる場所	医療サービス課 医療連携センター相談室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療の提供の実績

紹介率	74.4%	算定期間	平成21年4月1日～平成22年3月31日
算出根拠	A : 紹介患者の数	10,626人	
	B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	9,796人	
	C : 救急用自動車によって搬入された患者の数	1,446人	
	D : 初診の患者の数	19,610人	

(注) 1 「紹介率」欄はA、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dはそれぞれの延べ数を記入すること。

## 規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
・指針の主な内容 <input type="checkbox"/> 医療に係る安全管理の委員会その他医療機関内の組織に関する基本的事項 <input type="checkbox"/> 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本的事項 <input type="checkbox"/> 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善に関する基本方針 <input type="checkbox"/> 医療事故(過誤)、重大事象発生時の対応に関する基本方針 <input type="checkbox"/> 行動制限防止のための指針 <input type="checkbox"/> 患者に係る当該指針の閲覧に関する基本方針 <input type="checkbox"/> その他医療安全の推進のための基本方針	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
・活動の主な内容: 「医療安全管理委員会」 <input type="checkbox"/> インシデントレポート分析, 防止(改善)策に関すること <input type="checkbox"/> 医療事故防止対策の検討及び推進に関すること <input type="checkbox"/> 医療事故防止対策に関する職員研修の企画に関すること	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 16 回
・研修の主な内容 <input type="checkbox"/> 第1回医療安全研修会「インシデント事例の報告について」外(医療安全管理室副室長 内藤智雄 外) <input type="checkbox"/> 第2回医療安全研修会「新型インフルエンザについて」外(生体支援センター長 村上啓雄 外) <small>(第1回医療安全研修会は連日5日間と追加の1日を同じ内容で実施。第2回も同様の実施であって、合計12日間の研修である。)</small> <input type="checkbox"/> 輸液ポンプ, シリンジポンプ研修会(院内インストラクター・テルモ社員 外) <input type="checkbox"/> 人工呼吸器管理研修会(呼吸療法チームメンバー 外) <input type="checkbox"/> 放射線部救急蘇生法研修(2回) <input type="checkbox"/> 新採用・中途採用職員研修(研修医・医師・看護師・技師など)(11回)	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・医療機関内における事故報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・その他の改善のための方策の主な内容 <input type="checkbox"/> 気管内挿管による歯牙損傷対応マニュアルの策定。 <input type="checkbox"/> 向精神薬の取り扱い方法の見直し。 <input type="checkbox"/> 放射線部CT検査室等での酸素供給システムの改善。 <input type="checkbox"/> 一般病棟における心電図モニター装着に関する基準・確認事項の作成。 <input type="checkbox"/> 麻酔に関する説明書の記載内容の改定。	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有( 2名) <input type="checkbox"/> 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有( 4名) <input type="checkbox"/> 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
・所属職員 専任( 2 )名 兼任( 9 )名 (安全管理) ・所属職員 専任( 1 )名 兼任( 13 )名 (院内感染対策) ・活動の主な内容: 以下の点について定期会議を開催し検討 <input type="checkbox"/> 医療安全に係る啓蒙及び広報に関すること <input type="checkbox"/> 医療の安全確保のため、医療現場との連絡調整に関すること <input type="checkbox"/> 医療の安全確保に係る職員研修の企画立案に関すること <input type="checkbox"/> インシデントに関する情報の収集及び分析, 関係資料作成に関すること <input type="checkbox"/> 医療事故再発防止対策等の立案と周知徹底並びに改善に関すること <input type="checkbox"/> 微生物の検出状況の把握、分析およびアウトブレイクの早期発見と対応 <input type="checkbox"/> 感染症、感染対策全般のコンサルテーション <input type="checkbox"/> 抗菌薬の適正使用の推進 <input type="checkbox"/> ガイドライン・マニュアルの作成や改訂 <input type="checkbox"/> 感染防止対策の周知徹底; マニュアルの遵守状況の把握と指導 <input type="checkbox"/> 針刺し・切創および皮膚・粘膜暴露対応 <input type="checkbox"/> 各種ワクチンプログラムの実施 <input type="checkbox"/> 職員教育; 研修の企画および実施	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

## 院内感染のための体制の確保に係る措置

① 院内感染のための指針の策定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
・指針の主な内容 <input type="checkbox"/> 病院感染対策に関する基本的な考え方 <input type="checkbox"/> 病院感染対策の組織 <input type="checkbox"/> 職員教育・研修に関する基本方針 <input type="checkbox"/> 感染症発生状況の報告に関する基本方針 <input type="checkbox"/> 病院感染発生時の対応に関する基本指針 <input type="checkbox"/> 患者への情報提供と説明 <input type="checkbox"/> 病院における院内感染対策の推進	
② 院内感染のための委員会の開催状況	年 16 回
・活動の主な内容 <input type="checkbox"/> 病院感染の発生状況、抗菌薬の使用状況について <input type="checkbox"/> 病院感染対策の検討および推進に関すること <input type="checkbox"/> 病院感染対策に係る職員研修の企画に関すること <input type="checkbox"/> 病院感染対策に係る啓蒙及び広報に関すること <input type="checkbox"/> 病院感染発生時の医療現場との連絡調整に関すること	
③ 従事者に対する院内感染のための研修の実施状況	年 33 回
・研修の主な内容 1) 生体支援センターセミナー(全職員対象) <input type="checkbox"/> 新型インフルエンザ(H1N1)について:生体支援センターセンター長 村上啓雄 <input type="checkbox"/> 感染対策における環境のリスク管理:生体支援センター感染対策専任看護師長 深尾亜由美 <input type="checkbox"/> 手術部位感染対策について:生体支援センター感染制御部門医師 腫瘍外科 徳山泰治 <input type="checkbox"/> 化学療法における感染対策について:生体支援センターICTメンバー 第一内科:笠原千嗣 2) 医療安全・感染対策合同研修会 <input type="checkbox"/> 手指衛生について(5回):生体支援センター感染対策専任看護師長 深尾亜由美 <input type="checkbox"/> 新型インフルエンザ対策(5回):生体支援センターセンター長 村上啓雄 3) 新入職員研修(全新入職員対象) <input type="checkbox"/> 病院感染対策の基本:生体支援センター村上啓雄、深尾亜由美 <input type="checkbox"/> 技術研修(3日) 4) 看護師研修(全看護師対象) <input type="checkbox"/> 尿道留置カテーテル関連尿路感染の感染対策:生体支援センター深尾亜由美 <input type="checkbox"/> 人工呼吸器関連肺炎の感染対策:生体支援センター深尾亜由美 <input type="checkbox"/> 中心静脈カテーテル関連血流感染の感染対策:生体支援センター深尾亜由美 5) 看護師研修(リーダー看護師対象) <input type="checkbox"/> 「感染管理コース」(5時間×2回):生体支援センター深尾亜由美 6) 看護助手研修 <input type="checkbox"/> 病院感染対策の基本:生体支援センター深尾亜由美 7) 外部委託業者研修 <input type="checkbox"/> 新型インフルエンザ対策:生体支援センター村上啓雄、深尾亜由美 8) 中途採用者研修 <input type="checkbox"/> 病院感染対策の基本(10回):生体支援センター深尾亜由美 9) ボランティア研修 <input type="checkbox"/> 感染予防策の基本と新型インフルエンザA(H1N1)について:生体支援センター深尾亜由美	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	
・病院における発生状況の報告等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 感染症管理システムによるサーベイランス <input type="checkbox"/> 各種会議(医局長等会議、科長会、院内感染対策専門委員会等)での報告 ・その他の改善のための方策の主な内容 <input type="checkbox"/> 感染防止推進月間の実施(院内ラウンド、自己チェック) <input type="checkbox"/> 抗菌薬の適正使用に関するアンケートの実施と医局訪問 <input type="checkbox"/> 抗菌薬の適正使用のための薬剤師による抗菌薬投与患者の評価および介入 <input type="checkbox"/> 手指衛生遵守向上に関する取り組み(速乾性擦式消毒剤の使用量のモニタリング等) <input type="checkbox"/> アウトブレイクが疑われた場合は、各部署へ情報提供及び指導の徹底	

## 医薬品の使用に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<p>・活動の主な内容</p> <p>○平成21年4月3日 新規採用者研修</p> <p>○平成22年1月18日-22日 医療安全感染対策研修会</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	年 2 回
<p>・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・業務の主な内容</p> <p>○業務手順書を電子カルテのオンラインマニュアル上に掲載し、常に業務手順が確認できるようにしている。 また、必要に応じて随時改訂を行っている。</p> <p>○業務手順書に準拠したチェックリストを作成し、年2回院内全部署を対象として業務の実施状況を評価している。</p> <p>○業務については概ね業務手順書が遵守されているが、遵守できていない業務が認められれば、業務の見直し、改善を行っている。</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・医薬品に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>・その他の改善のための方策の主な内容</p> <p>○厚生労働省、医薬品メーカ、インターネット(医薬品医療機器総合機構等)を介して、常に最新の医薬品情報を入手している。 また、収集した情報を吟味および加工して院内の職員に対して情報(DIニュース等)を配信している。</p> <p>○院内で発生したアクシデント、インシデント、ヒヤリハットなどの報告に基づいて医療安全マニュアルや業務手順書等の院内マニュアルの改訂を行っている。</p>	



## 医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
② 従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況 ・活動の主な内容 <input type="checkbox"/> 医療ガスの安全使用について <input type="checkbox"/> 除細動器、AED <input type="checkbox"/> 輸液ポンプ、シリンジポンプの取り扱い方法について(新採用者対象) <input type="checkbox"/> 新規購入医療機器(19回) <input type="checkbox"/> 保育器 <input type="checkbox"/> 人工呼吸器(2回) <input type="checkbox"/> 放射線機器 <input type="checkbox"/> 血液浄化機器(2回) <input type="checkbox"/> 高エネルギー放射線発生装置(2回)	年 30 回
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況 ・手順書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・保守点検の主な内容 <input type="checkbox"/> 人工呼吸器、人工心肺装置、除細動装置、十二誘導心電計、血液浄化装置、輸液ポンプ、シリンジポンプ、超音波ネブライザーは使用毎の保守点検を医療機器センターで実施 <input type="checkbox"/> 血液浄化部の多人数用血液透析装置は2年に1度業者による点検実施 <input type="checkbox"/> 放射線装置は期限毎に業者と保守点検の契約を結び実施(機器により、半年から2年毎)	年 回
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況 ・医療機器に係る情報の収集の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・その他の改善のための方策の主な内容 <input type="checkbox"/> 人工呼吸器について…医療機器センター技士による人工呼吸器管理中患者のラウンドを週2回実施 呼吸療法支援チームの活動として、病棟の人工呼吸器管理患者のラウンドを週2回実施 会議では、人工呼吸器関連のインシデント報告や情報を検討し院内に周知 <input type="checkbox"/> 医療機器安全管理組織の編成 <input type="checkbox"/> ディスポーザブル製品のリユース制限	